

学生×職員でより正確で深い説明に！

学生アドバイザーと職員が合同でロールプレイングを行いました。
当日使うポスターを使いながら学生と職員と一緒に練習をしています！

活動概要

学生アドバイザー(新学期アドバイザー)研修の一環として行われた「ロールプレイング」。今回は、2/6に実施されたロープレに訪問。

近づく説明会本番に向けて、新入生・保護者役にもなりながら伝えることだけでなく、伝え方を含めて学び合いました！



POINT.1

練習のポイントを明確に！

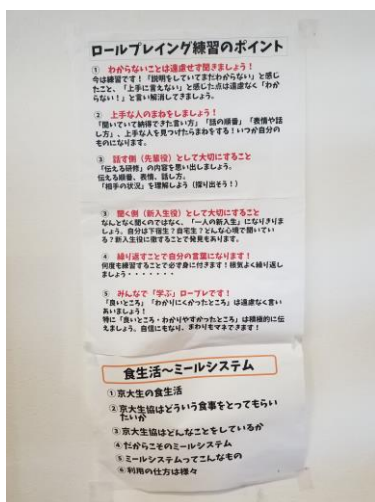
会場に入っすぐ目に付くのは「ロールプレイング練習のポイント」がまとめられた紙。
ポイントを明確にすることでより効果的にレベルアップを目指します！

POINT.2

職員も一緒に交流

実際に住まい事業やキャリア形成支援事業を担当する生協職員も一緒に輪の中に入ってロープレを行いました！

一緒にロープレをすることで伝えたいこと・伝えるべきことを共有し合い、生協全体で新入生を迎える準備ができています！



+ MORE

自分のコトを語ろう！

生協職員の手でマニュアルも作成されていました。また、京大生にヒアリングによる「コト集め」も十分に
行われており生活実態に即した提案がなされていました。

一方で学生自身はその情報に頼りすぎている印象も受けます。「学生」アドバイザーであることを活かして、「コト深め」=生活実感を自分の言葉にして
新入生に伝えられるとより良い説明になると思います！



[新学期]

京都大学生協
学生アドバイザーロープレ

